

第11回 CINE X 映画塾

# 映画『トモニビ 銚子電鉄6.4kmの軌跡』 上映&舞台挨拶トークイベント

ローカル線が日本中に届けたいメッセージ  
電車と人が織り成すヒューマンドラマ

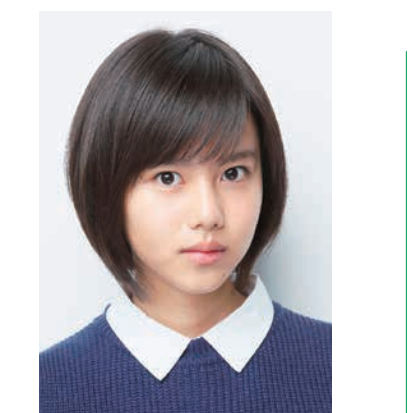
**日時** 7/8(土) 【『トモニビ』上映】13:00~14:36  
 【舞台挨拶トークイベント】14:45~15:30 **全席自由**

**会場** 岐阜CINEX 岐阜市日ノ出町2-20 (柳ヶ瀬・高島駅前)

**定員** 290名

**料金** 大人 1,500円 大学生以下 1,200円

**ゲスト** 松風理咲 **岐阜県出身**



**松風理咲** (まつかぜ りさき)

2001年1月17日生まれ、岐阜県出身。2016年の連続ドラマ『ブドゥパートナー 無敵の弁護士』で主演・竹野内豊の娘役でドラマデビュー。同年、キックカット受験生応援キャラクターに就任し、TV-CM・映画への出演などで活躍。『トモニビ 銚子電鉄6.4kmの軌跡』で映画初主演を果たす。

**STORY**

高校生の椎名杏子(松風理咲)は、父を亡くし、母(富田靖子)と二人で銚子の街で暮らしている。杏子が企画した<銚子電鉄と高校生ランナーとのレース勝負>が地元メディアにも注目され、地元の期待も高まる中、最後のランナーが決まらざる杏子。時を同じくして、人生に疲れ果て、ふと銚子を訪れたキミエ(植田真梨恵)の美しさに目をとめる電車乗り鉄青年の熊神(前野朋哉)。荒れた生活を送るキミエを世話する羽目になった熊神だったが、キミエを少しずつ理解し、徐々に二人の距離も近づいていく。一方、銚電の名にかけても勝負に負けられない銚子電鉄側では、万全の準備を期していたが、まさかの部品故障が発生。運転士の磯崎(有野晋哉)がレースを諦めかけていたのを見ていらだった杏子は、母と親しくする磯崎を頼ましく思ったと言い放ってしまう…。そして、レース当日、それぞれの思いを乗せて、走る、走る。

松風理咲、前野朋哉、植田真梨恵、有野晋哉、富田靖子、升毅、菅原大吉/井上順 ほか  
 監督:杉山泰一(『の・よう・なもの』のようなもの) 配給:トモニビパートナーズ 時間:96分

**『トモニビ 銚子電鉄6.4kmの軌跡』は7/14(金)まで上映予定**

**本日より岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートでチケット発売!!**

WEB・ファミリーマートでご購入の方へ  
 ※お申し込みには「47club ticket」への会員登録(無料)が必要です。  
 ※チケット券面額以外に手数料が別途掛かります。

WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら  
<https://www.funity.jp/47club/>

お問い合わせ  
 岐阜CINEX  
 TEL 058-264-7151

映画雑誌「キネマ旬報」では、2号連続で特別企画「新しい時代をつくる海外の俳優100人」を大特集中です！  
 「6月上旬特別号」(5月20日発売号)はU40男優篇、(6月下旬特別号) (6月5日発売号)はU40女優篇です。いま知っておくべきハリウッドから英国、非欧州圏までの俳優を完全網羅！ぜひご覧ください！

キネマ旬報 5月号  
 キネマ旬報 6月号

**『花戦さ』が本日から岐阜CINEXほか、県内各劇場で公開!**

**主演の野村萬齋さんからコメントをいただきました!**

「エンターテインメント色から心の裏(ひだ)、政治までが細やかに描かれた映画です。お茶やお花、日本画、戦国時代のことなど、いろんなことがとても分かりやすい。そして役者同士が真剣にぶつかり合う、まさしく人間ドラマです。といっても、狂言師の私がやることですから、決して堅苦しくなく、笑いあり涙ありの映画です。脚本が良いから、出演時間が短くてもこれだけ豪華な俳優が出ていただけました。ぜひとも映画館に足を運んで見ていただきたいです」

**花戦さ**

京都・頂法寺六角堂の花壇・池坊専好(野村萬齋)は立花の名手で、天下統一を目指す織田信長(中井貴一)の前で花をいけ、居合わせた千利休(佐藤浩市)らの心をつかむ。思わぬ危機から信長の不興を買ってしまい打ち首になりかけるが、豊田秀吉(市川猿之助)が機転を利かせて、彼の危機を救った。それから数十年経ち、秀吉は乱世をおさめ、専好と利休は無二の友として互いの道を高め合っていた。やがて天下二人の驕りが目につくようになり、利休を切腹に処し、専好を養育野郎の命を次々に奪うように。見かねた専好は立ち上がり、前田利家郎を舞台に、花を用いて太閤秀吉に一世一代の戦さを仕かける。

野村萬齋、市川猿之助、中井貴一、佐々木蔵之介、佐藤浩市、高橋克実、山内圭哉、和田正人、森川葵、吉田栄作、竹下景子  
 監督:藤原道雄 配給:東映 時間:127分 ©2017花戦さ製作委員会

**3 パーソナル・ショッパー 6/10(土)▶23(金)**

第69回カンヌ国際映画祭で監督賞受賞！  
 忙しいセレブの買物代行する“パーソナル・ショッパー”の秘めた欲望が不可解な出来事と殺人事件を引き寄せる—

忙しいセレブに代わって服やアクセサリーを買い付ける“パーソナル・ショッパー”としてパリで働くモウリーン。飛びぬけたセンスで完璧に仕事をこなしていたが、最愛の双子の兄が亡くなり、悲しみから立ち直れずにいた。そんな中、携帯電話に奇妙なメッセージが届き始める。まるでモウリーンを監視しているかのように、居場所や行動を把握して、送り主の発する命令に従わざるを得なくなる。そして、送信者によって、モウリーンの別人になりたいという秘めた欲望は暴かれていく。やがて周りで次々と不可解な出来事が起こり、遂には殺人事件へと発展する。

クリステン・シュワート、ラース・アイデンガー、シグリッド・ブアジス、ノラ・フォン・ヴァルトシュテッテン  
 監督・脚本:オリヴィエ・アサイヤス 配給:東北新社 STAR CHANNEL MOVIES 時間:105分  
 ©2016 CG Cinema - VORTEX SUTRA - DETAILFILM - SIRENA FILM - ARTE France CINEMA - ARTE Deutschland / WDR

**フランス**

**4 メットガラ ドレスをまとった美術館 6/10(土)▶23(金)**

“プラダを着た悪魔”ことアナ・ウィンターが仕掛けるファッション界のアカデミー賞に初潜入！  
 世界最高峰の美術館の豪華絢爛なコレクションを映し出す至福の91分間

メットガラを知らなくても、必見のファッションドキュメンタリー「アメリカのセレブがファッション芸術と開くべきとどろきと驚異。ファッションは芸術だ！」

2015年5月2日、NYメトロポリタン美術館(MET)。アート・ファンとファッションニスタが注目する伝説的イベント「メットガラ」が華やかに幕を開けた。2015年の展覧会テーマは「鏡の中の中国」。中国の服飾や陶器だけでなく、トム・フォードやクリスチャン・ディオールなどの一流メゾンの鮮やかなオートクチュールの数々、大階段に敷き詰められたレッドカーペットをそぞろ歩くポップスターのリアーナやレディ・ガガ、アカデミー賞の常連ジョージ・クルーニーやアン・ハサウェイ。企画展示を担当した革新的キュレーターのアンドリュー・ポルトンや主催者の“プラダを着た悪魔”ことVOGUE編集長アナ・ウィンターに密着。世界最高峰の美術館で開催される展覧会の制作過程と、世紀の一夜のために奮闘する8か月に密着した情熱のドキュメンタリー。

アナ・ウィンター、アンドリュー・ポルトン、ウォン・カウワイ、ジョン・ガリアーノ、ジャン・ポール・ゴルチエ、カール・ラガーフェルド、バズ・ラーマン、リアーナ ほか  
 監督:アンドリュー・ロッシ 配給:アルパトロフィルム 時間:91分 Copyright © Novotny & Novotny Filmproduktion GmbH

**アメリカ**

**2 ターシャ・テューダー 静かな水の物語 6/3(土)▶16(金)**

アメリカで最も愛される絵本作家ターシャ・テューダーの花と動物に囲まれたユーモアたっぷりのライフスタイルと心に沁みる言葉を未来に伝えるドキュメンタリー映画

「忙しすぎて心が迷子になっていない?色とりどりの花が咲き誇る庭を眺めながら、丁寧に淹れたお茶をゆったりと味わう女性が問いかける。彼女の名前はターシャ・テューダー。1938年に23歳でデビューし、コーギ犬が主人公の「コーギビルの村まつり」がベストセラーを記録したアメリカを代表する絵本作家の一人だ。子育てを終えた56歳の時にパーモント州の山奥に移り住み、92歳でこの世を去るまで植物と動物をこよなく愛し、自然に寄り添った暮らしを続けたターシャ。彼女が作り上げた天国のように美しい庭は、“アメリカのコテージガーデンの見本”と称えられ、彼女のライフスタイルそのものが人々を魅了した。「静かな水のように穏やかで、周りに流されず自分の速さで進むこと」と話すターシャの、人生を存分に楽しむヒントをあなたに。

ターシャ・テューダー、セス・テューダー、ウィンズロー・テューダー、エイミー・テューダー ほか  
 監督:松谷光雄 配給:KADOKAWA 時間:105分 © Richard W. Brown

**日本**

**1 草原の河 6/3(土)▶16(金)**

日本で初めてのチベット人監督による劇場公開作品  
 娘、そして祖父。家族三代それぞれの心情を峻烈な映像で描く

新たに兄弟姉妹ができることによって、親からの愛が受けられなくなるんじゃないかという不安を感じたことのある人、いるのではないだろうか。いつかのあなたを見るような感覚で、マンチェン・ラムモちゃんに感情移入して観るのもいいですね!

冬の終わり、酔っぱらった男がバイクで転倒する。男の名前はグル。妻のルドル、6歳の娘のヤンチェン・ラムと暮らしている。グルの父親は、村から離れた洞窟でひとり仏教の修行に励み、村の人々に“行者さま”と呼ばれて尊敬されているが、グルは4年前の出来事が今もわだかまりとなり、父を許せないでいる。春のはじめ、行者さまの具合が悪いと聞き、村人たちは行者さまを見舞う。妻に促されたグルはヤンチェンを連れて父の洞窟へ向かうが、どうしても父の顔を見る気になれず、ヤンチェンを一人で会に行かせる。祖父に会ったヤンチェンは、祖父が自分にキスして泣いたと報告するのだった。そんなある日、母のお腹に赤ちゃんがいることを知ったヤンチェンは、母の愛情が自分じゃないところについてしまうことに不安を募らせる。

ヤンチェン・ラム、ルモンゼン・ドムラ、グル・ツェテン ほか  
 監督・脚本:ラモツルジヤ 配給:ムヴィオラ 時間:98分 ©GARUDA FILM

**中国**

映画 **みんな** 倶楽部 6月の活動

先日の『この世界の片隅に』特別上映&トークショーにお越しいただいたみなさま、ありがとうございます!そして、次回のCINEX映画塾では、『トモニビ 銚子電鉄6.4kmの軌跡』で映画初主演を果たし、“ポスト堀北真希”の呼び声高い岐阜県出身の女優・松風理咲さんにご登壇いただきます!今後ますます活躍の期待される松風さんにご会い、ぜひ岐阜CINEXにお越しください!

**岐阜市立図書館 吉成信夫館長のオススメ作品!**

なんて自由な発想なんだ。なんてユーモアと辛辣さに満ちた映画なんだ。映画を撮ることを禁止された監督の起死回生の一発。タクシートの乗客は誰もが普通で生き生きとして見える。こんな映画の作り方があったなんて…。

**5 人生タクシー 6/17(土)▶30(金)**

映画製作や出演が禁じられているジャファル・パナヒ監督の意地とユーモアを感じられる傑作!不慮の姿勢にあらはれます。興味のある方は前作『これは映画ではない』もぜひ観てください!

政府への反体制的な活動を理由に「20年間映画監督禁止令」を受けた監督がタクシー運転手に扮してテヘランに暮らす乗客たちの人生模様を描き出したユーモア作!

タクシードライバーの活気に満ちた色彩やかな街並みを走り抜ける。運転手は他でもないジャファル・パナヒ監督自身。ダッシュボードに置かれたカメラを通して、死刑制度について議論する路上強盗と教師、一儲けを企む海賊版レンタルビデオ業者、交通事故に遭った夫と泣き叫ぶ妻、映画の題材に悩む監督志望の大学生、金魚鉢を手を急ぐ二人の老婆、国内で上映可能な映画を撮影する小学生の娘、強盗に襲われた裕福な幼なじみ、政府から停職処分を受けた弁護士など、個性豊かな乗客達が繰り広げる悲喜こもごもの人生、そして知られざるイラン社会の核心が見えてくる—。

監督・出演:ジャファル・パナヒ 配給:シンカ 時間:82分 ©2015 Jafar Panahi Productions

**イラン**

**6 LION ライオン 25年目のたぐいま 6/17(土)▶30(金)**

迷った距離、1万キロ 探した時間、25年—  
 5歳で迷子になり養子として育った青年が Google Earthで家を探し出した驚愕の実話

世界の傑作をお届けする映画部。オーストラリアから届いた素敵な物語のご紹介です。「マッドマックス」の世界観だけではないオーストラリア映画のヒューマンな味わいを堪能ください。

1986年、インド。シングルマザーの母と学校に行けず働く兄の役に立ちたい5歳のサルーは、兄の仕事について行った挙句、眠気に抗えず駅のベンチで一人眠ってしまふ。ふと目を覚ますと周りに誰もおらず、なす術もなく乗った列車に数日間揺られ続けたサルーは、到着した大都市の人混みに飲み込まれて行った—。2008年、オーストラリアに暮らす夫妻に養子として引き取られて育ったサルーは、学校でホテル経営を学んでいた。ある日、招待されたホームパーティーでインドの揚げ菓子“ジャレピン”を見つけたサルーは兄を思い出す。自分は迷子だったと打ち明けるサルーに、友人の一人がGoogle Earthなら地球のどこにでも行くことができると教える。列車の速度と時間から故郷が割り出せるというのだ。こうして、サルーの人生をめぐる途方もない捜索の旅が始まった—。

デヴ・パテル、ルーニー・マラー、デヴィッド・ウェンハム、ニコール・キッドマン ほか  
 監督:ガース・デイヴィス 配給:ギャガ 時間:119分 ©2016 Long Way Home Holdings Pty Ltd and Screen Australia

**オーストラリア**

**7 午後8時の訪問者 6/24(土)▶7/7(金)**

あの時、ドアを開けていれば—  
 救えたかもしれない命を見送ってしまった若き女医が迎えた人生の転機を描いた極上のヒューマン・サスペンス

大きな病院に好待遇で迎えられ予定の若き女医ジェニー。今は知人の医者への代わりとして診療所を診ている。今度勤める病院から歓迎パーティーの連絡を受けている時になったアベル。しかし、時刻は午後8時過ぎ、診療時間をとくに過ぎていた。応じようとする研修医をジェニーは止める。翌日、警察がやってきて、診療所の近くで身元不明の少女の遺体が見つかったと知らされる。午後8時にドアホンを押している姿が監視カメラに取られた少女こそ、遺体となった発見された少女だった。ジェニーは罪悪感から少女の顔写真を携帯のカメラに残し、時間を見つけては少女の名前を聞いてまわる。彼女の名前は? 何のためにドアホンを押したのか? なぜ死んでしまったのか—あふれる疑問の中、ジェニーは少女のかけらを拾い集めていく。

アデル・エネル、オリヴィエ・ポノー、ジェミーン・レニエ、ルカ・ミネラ  
 監督・脚本:ジャン＝ピエール・リュック・ドルデン 配給:ビズ・ランド 時間:106分 ©LES FILMS DU FLEUVE - ARCHPEL 35 - SAVAGE FILM - FRANCE 2 CINEMA - VOO et Be tv - RTBF (Television belge)

**ベルギー フランス**

**8 僕とカミンスキーの旅 6/24(土)▶7/7(金)**

「グッバイ、レーニン!!」監督&主演コンビ再び!  
 忘れられない恋人に会いに行く盲目の天才画家カミンスキーと青年の奇想天外なロードムービー

31歳の無名の美術評論家ゼバスティアンは金と名声を欲し立ち芸術家の伝記を書くことに思い立ち、スイスの山奥で隠遁生活を送る画家カミンスキーを訪ねる。カミンスキーはマティス最後の弟子でピカソの友人、そしてポップアート隆盛の60年代のニューヨークで“盲目の画家”として脚光を浴びた伝説的な人物だ。ゼバスティアンは新事実を暴く為、年老いたカミンスキーを言葉巧みに自宅から誘い出し、若き日に愛した女性のもとへ連れて行くこととする。しかし、トラブル続きの旅はいつか奇妙な方向にねじれ、思いがけない結着点に向かっていくのだった—。

ダニエル・ブリュル、イエスパー・クリステンセン、ドニ・ラヴァン、ジェラルディン・チャップリン、アマラ・カサル  
 監督:ウォルフガング・ベッカー 配給:ロングライド 時間:123分 ©2015 X Film Creative Pool GmbH / ED Productions Srl / WDR / Arte / Potemkin / ARRI MEDIA

**ドイツ ベルギー**

映画 **みんな** 倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	大学生	シニア	高校・中学・小人	サービスデー
(1,800円のところ)	(1,500円のところ)	(1,100円のところ)	(1,000円のところ)	●レディースデー(毎週水曜・女性のみ) (1,100円のところ) ●ファーストデー(毎月1日) ●アパレル・サービス(毎月1日8時以降)
<b>1,500円</b>	<b>1,300円</b>	<b>900円</b>	<b>800円</b>	<b>900円</b>

上映作品に関するお問い合わせ  
**岐阜CINEX**  
 TEL 058-264-7151  
 岐阜市日ノ出町2-20(柳ヶ瀬・高島駅前)